



横須賀市医師会

第 31 号

令和 6 年 春

すこやか通信



横須賀市医師会の活動

新しく“20歳・30歳の胃がんリスク検診”も 加わった横須賀の胃がん克服への取り組み

横須賀市医師会 理事
マールクリニック横須賀 院長

水野 靖 大



横須賀市では、40歳以上に“胃がんリスク層別化検診”を行っています。採血でピロリ菌の感染をチェックして、感染していれば上部消化管内視鏡検査（胃カメラ検査）を行う検診です。

ピロリ菌はおおよそ5歳までに家庭内で経口感染し、放置すると約15%の確率で胃がんを発症する恐ろしい菌です。日本では胃がんのほとんどにピロリ菌が関与しているので、ピロリ菌に感染している人に胃カメラ検査を行えば効果的に胃がんが発見できます。胃がんを発症していない人には除菌をお勧めしています。1週間の内服だけでたいは除菌でき、除菌後は胃がんになる可能性が減ります。

ただし、除菌による胃がん発症抑制効果は除菌年齢が高くなるほど限定的になります。そこで横須賀市では胃がんの早期発見から一歩進め、胃がんを発症させない“中学2年生のピロリ菌対策事業”を令和元年度から開始しました。これは、中学2年生でピロリ菌チェックを行い、感染している場合に希望すれば公費で除菌も行う取り組みです。ピロリ菌に感染していても、中学2年生で除菌すれば、胃がんの発症はほぼ防げると考えています。これまで、多くの中学2年生が参加し除菌を行っていますが、大きなトラブルもなく除菌に成功しています。除菌に失敗する場合がありますが、その場合は高校1年生で別の方法の公費除菌が受けられます。

さて、これまで横須賀市では“胃がんリスク層別化検診”、“中学2年生のピロリ菌対策事業”を行ってきましたが、この間の世代には公費助成がある検診を行ってきませんでした。つまり、中学2年生の検診が開始されたときに中学3年生だった生徒さんは40歳までの約25年間公費でピロリ菌チェックを受けるチャンスがありませんでした。そこで、令和5年度から“20歳・30歳の胃がんリスク検診”を開始しました。これは、20歳と30歳の方に“胃がんリスク層別化検診”を無料で行う検診です。胃がん好発年齢前なので、胃がん発見よりは除菌による胃がん発症抑制が第一目標です。さらに、子育て前の可能性が高く、次世代にピロリ菌の家庭内感染を防止する効果も見込んでいます。

横須賀市では、胃がん早期発見から発症抑制、さらにはピロリ菌の次世代への伝播防止と多角的な方法で胃がんの克服を目指します。いずれも簡単な検査で胃がんの原因であるピロリ菌のチェックができますので、“自分は大丈夫”と考えないで、ぜひ検査を受けてください。

漢方 (4)

追浜駅前ようこレディースクリニック 院長 木下 容子



月経に伴う不調と漢方

月経を有する思春期・若年女性のうち34%~94%が、月経困難症（下腹痛、腰痛、腹部膨満感、嘔気、頭痛、疲労、脱力、食欲不振、イライラ、下痢等）により生活に支障が生じていると言われていています。月経血を排出するために子宮内膜から産生されるプロスタグランジンが子宮の筋肉を過剰に収縮させることで疼痛が発生し、プロスタグランジンの代謝産物が体循環に流入することで悪心や頭痛や下痢が生じると言われています。

月経前症候群（PMS）という単語を耳にする機会が増えてきたと思います。月経直前の数日間続く精神的あるいは身体的症状を言います。月経前に卵巣から分泌される女性ホルモンが急激に低下することにより、脳内のホルモンや神経伝達物質の異常を引き起こすことがPMSの原因と考えられています。

女性は生涯で約450回の月経を経験します。月経困難症やPMSをこれだけの回数経験し、その度に学校生活や仕事や家庭生活に影響が出ることを考えると、症状を我慢するのではなく、何とか少しでも症状を緩和することが求められていると思います。

月経困難症とPMSの治療に低用量ピルやジエノゲスト（黄体ホルモン）をよく使用しますが、拳児希望がある方や既往歴・合併症や副作用の観点からこれらの治療ができない方もいます。そこで活躍するのが漢方薬です。

女性の三大漢方と言われているのが、「当帰芍薬散」「加味逍遙散」「桂枝茯苓丸」です。この3種に共通しているのが、シャクヤクという鎮痛鎮痙成分が入っていることであり、3種とも月経に伴う痛みを改善します。

「当帰芍薬散（トウキシャクヤクサン）」に含まれるトウキは血行障害や冷えを改善し、ソウジュツ・ブクリョウ・タクシャは水を取り除く作用があるので、月経前や月経中に腹満感や浮腫みが出る方にお勧めです。

「加味逍遙散（カミショウヨウサン）」は血流を改善するトウキとボタンピに加え、神経を安らかにするサンシンという成分が入っているため、イライラ・情緒不安定などの精神症状を伴う方にお勧めです。

「桂枝茯苓丸（ケイシブクリョウガン）」は血のめぐりを良くするトウニンやボタンピに加え、のぼせをとるケイヒが含まれており、顔が火照る方や頭痛・肩こりを認める方にお勧めです。

月経困難症やPMSは生理現象であり、気合で乗り越えられるものではありません。一人で悩むのではなく、レディースクリニックや漢方外来に相談して、より充実した日常生活を送っていきましょう。

泌尿器科 (5)

よこすか女性泌尿器科・泌尿器科クリニック 院長 奥井伸雄



数学の力で、難病に挑む

今回は、私が担当する通院の最終回です。そこで、日常私が大学教授として行っている研究の一部を紹介し、様々な難病に対する新しいアプローチを披露したいと思います。

皆さんは離散数学という学問をご存知ですか？名前は難しそうですが、実はGoogle Mapや飛行機の管制システムに利用されているもの、つまりナビゲーションに使われています。しかし、このナビゲーションが医療分野に応用されたことはこれまでありませんでした。

離散数学を用いたナビゲーションを臨床現場に初めて持ち込んだのが、私の主な仕事です。例えば、間質性膀胱炎という難病があります。この病気は、膀胱に尿が溜まると激しい痛みを伴うもので、従来の薬や手術では患者の3分の1しか治癒しませんでした。残る3分の1はわずかに改善し、最後の3分の1は全く改善されませんでした。その理由を探るため、過去に治療した患者のデータを分類し、Googleの地図のようなものを作成しました。その上で、治療ルートカーナビのように複数検索したところ、意外にも膀胱から少し離れた膣の出口や尿道の治療が近道となるケースがあることがわかりました。これは意外な発見でした。

人工知能を用いて膣の痛みと膀胱の痛みの程度を調査すると、患者の3分の1は膣の痛みが強く、次の3分の1は膣と膀胱の痛みが同程度で、最後の3分の1は膀胱のみが痛む、という分類が可能でした。この研究は、コロナ禍であったにも関わらず、ヨーロッパから高い評価を受けました。

間質性膀胱炎だけでなく、手術方法そのものも数学で分析し、ナビゲーションが可能です。現在では、膣に器具を挿入し、病気の原因となる子宮の少し上部を観察して手術するヴァイ・ノーツ手術にも、この数学的アプローチを利用しています。どこから手術すると、最適で、最小限の出血で、そして日帰りのできるか？そのような道のりの選択にナビゲーションが活躍します。

医学は根本的に科学であり、科学の真髄は数値による明確な説明にあります。数学の美しさが実臨床で大きな花を咲かせてくれるのです。

横須賀市救急医療センター



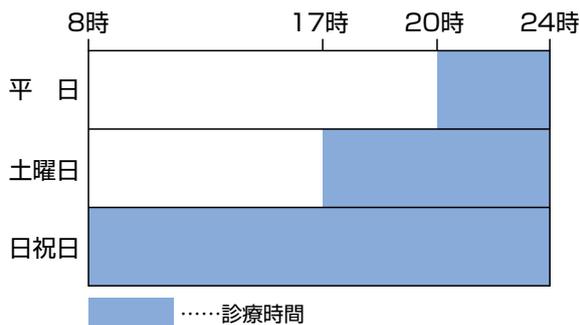
診療科目 内科・小児科・外科

〒238-0005 横須賀市新港町1-11

☎824-3001

横須賀市救急医療センターは、横須賀市医師会が管理・運営をしております。
横須賀市医師会では、市民の皆様安心していただける
質の高い医療を提供しております。

診療時間



年末年始 12月29日16時～
1月4日8時まで24時間診療

案内図



横須賀市医師会は、市民の皆様により良い医療を提供できるよう

これからも努力していくつもりでありますので、

よろしくご支援をお願いいたします。

詳しいことは横須賀市医師会ホームページ

<http://www.yokosukashi-med.or.jp>

にアクセスしていただきますようお願いいたします。

横須賀市医師会
モバイルサイト



<http://yokosukashi-med.or.jp/mobile/>

一般社団法人 横須賀市医師会

〒238-0005 横須賀市新港町1-11 TEL 046-822-0542 FAX 046-823-4534